



舞鶴市立新舞鶴小学校だより

令和7(2025)年8月28日発行

学校HP

白糸中学校区「目指す子ども像」

自ら学ぶ子・人とつながる子

心も体も鍛える子・ふるさとを愛する子



一人一人の努力、みんなの協力、そして笑顔で 充実の2学期を！

充実した夏休みを過ごし、一回り大きくなった子どもたちが学校に戻ってきました。大きな事故もなく2学期を迎えられたこと、何よりもうれしく思います。これも、保護者・地域の皆様方の温かい見守りとご指導のお陰と感謝申し上げます。

始業式では、1学期の終業式で話した3つの宿題について振り返り、まずは「命を守る」ことができたことを誉めました。そして、「自分のことは自分です」という自立の姿をこれからも続けていくことや何かに挑戦した勇氣と努力を自信とし、2学期も存分に力を発揮してほしいと話しました。やるべきことを自ら考え、そして考えるだけでなくそれを進んで実行していく力と「自立・自律」の力をますます高めてくれることを期待しています。

子どもたちがどんな夏休みを過ごし、自分がどのように成長したかを聞くのがとても楽しみです。夏休みを振り返り、成長し、たくましくなった自分に気づき、2学期のめあてを明確にしてスタートします。学校としては、学力テストの結果や教職員による学校評価を踏まえて、これからも『チーム新舞鶴』で、一人一人の力をさらに高めていけるよう力を尽くす所存です。同時にいじめの未然防止や早期解決に向けても組織的な取り組みを継続し、居心地のよい学校づくりに努めてまいります。

2学期は、運動会をはじめ、音楽会や持久走記録会など子どもたちの成長を感じていたく行事や取り組みがたくさんあります。5年生が12日に社会見学(万博)に出かけるのを皮切りに、各学年そして全校での行事を次々と予定しています。あわただしい毎日が続きますが、まずは子どもたちの健康と安全を大切に組み込んでまいります。そんな忙しい毎日を持ち切っていくためには、日々の「早寝・早起き・朝ごはん」という規則正しい生活習慣が大切です。できるだけ早く夏休みモードから通常学校モードに戻し、暑さや忙しさに負けない体づくりを行ってほしいと思います。学期初めの「リズムある生活(生活点検)」の取り組みも上手に活用しながら、健康面・体力面の充実のため、ご家庭のご支援もよろしくお願いいたします。

今学期も、子どもたちの心身の健康と安全を最優先にしながら、一人一人が自分のよさを最大限発揮できるよう教職員一同力を合わせ取り組んでいきます。引き続き、ご理解とご支援をよろしくお願いいたします。

校長 亀井 敬介 教職員一同



なんで勉強するの？

世間で広く広まっているSNSというものを50を超えたおじさんも体験してみようというこ
とで、「インスタグラム」とやらを見てみました。(投稿はしません！)いろいろな動画が
流れていて、「これは子どもが見たらだめだな」というものも、普通に流れています。

そんな中でも、「おっ！」と思う動画もあります。以下は、「なるほどなあ」と思った動
画の内容です。



何で勉強なんかしなきゃいけないの？という質問に教師の母が机にコップを置いてこう答えた

「算数」を学べば、この中に200mlの水があるというように、数字で“見える”ようになり

「理科」を学べば、この水は水素と酸素からできていることが知れる

「社会」を学べば、この水がどこから来たのかがわかり、そして世界にはこのきれいな水を飲むことができな
い人たちがいることを知れる

「美術」を学べば、この水の反射を綺麗に描く事ができるようになるし

「音楽」を学べば、同じコップでも水の量で音を変えられることにも気付ける

「技術」を学べば、このコップがどんな素材でなぜ漏れないかがわかり、人の“創造”の凄さを知ることがで
きる

「保健体育」を学べば、この水が体にどれだけ大切なのか健康を支える命の正体が見えてくる

「道徳」を学べば、この水を誰かと分け合うことの大切さを学べて、思いやりの心が育つ

「国語」を学べば、今私が話した“全部の意味”を“正しく”理解できるようになる

「英語」を学べば、この話を世界中の人と分かち合えるようになる

「哲学」を学べば、この話に何の意味があるのか考えられるようになる

でももし、何も学ばなかったらこのコップの中にあるのは「ただの水」で終わる

だから勉強するの この世界をただ見ているだけの人生で終わらせない為に

(インスタグラム『余命半年の教師の母が息子に言った「深すぎる」勉強の本当の意味』より)

「なぜ勉強するのか」子どもたちにとっては素直に抱く疑問です。学ぶ意義＝「勉強してよかった！！」と
実感として感じさせる『学び』を作り出していきたいものです。教職員一同、2学期も頑張ります！！